

令和 6 年度 高体連報告書

登山専門部 江原 一興

1 はじめに

佐賀県内の高校登山部・山岳部は現在 5 校（鳥栖工業・三養基・佐賀工業・多久・唐津東）が加盟しており、生徒が行っている活動は主に登山とスポーツクライミングの 2 種類に分けられる。

登山は趣味や行楽の 1 つとして広く一般に認知されているが、現在日本国内で歩いて山に登る登山を競技として行っているのは高校生の登山競技だけである。一般の山岳競技としてはトレイルランニングなどもあるが、高校生の登山競技とは趣旨や実施形態が大きく異なる。高校生の登山競技は安全登山に必要な技術及び体力の定着といった観点から実施されている。高校で登山競技に参加し、経験を積んだ生徒本人が安全に登山できるように、というのはもちろんだが彼らが社会に出た後、登山におけるリーダーとして安全登山の普及に寄与することも期待されている。

スポーツクライミングは 2020 東京オリンピックからオリンピックの正式種目となり、2024 年のパリオリンピックでも注目を集めた山岳競技である。国体でもかつては登山を行う競技が行われていたが、2008 年から完全にスポーツクライミング競技に移行している。佐賀県では、多久高等学校の生徒を中心に全国や世界で活躍する選手の育成が行われており、令和 6 年 2 月には多久高等学校の敷地内に「九州クライミングベース SAGA」というスポーツクライミング施設が完成し、SAGA2024 国民スポーツ大会ではそこでスポーツクライミング競技が実施された。

2 一年間を振り返って

令和 6 年度の登山専門部は、多久高等学校の大島安博専門部長のもと、専門委員長の江原一興(佐工)、専門委員の武末良樹(多久)、清原宏一（三高）、山下芳史(唐東)、土井優志(鳥工)、そのほか専門部員 10 名を構成員として各大会を実施した。

3 各大会成績

◆令和 5 年度 佐賀県高等学校登山新人大会

令和 5 年 10 月 28 日(土)～29 日(日) 浮嶽山系

団体男子	1 位	唐東 A	93.70 点	2 位	鳥工 A	90.10 点	3 位	佐工 A	88.70 点
団体女子	1 位	唐東 A	93.10 点	2 位	唐東 B	92.80 点	3 位	唐東 C	84.90 点

◆第14回全国高等学校選抜スポーツクライミング選手権大会佐賀県予選

令和5年11月6日(月) 多久高等学校クライミングウォール

男子個人 1位 中村太河(佐北) 2位 中島寿希也(佐工)

※通谷律(多久)、通谷結太(多久)は実績によるJMSCA推薦枠で全国大会出場決定

女子個人 1位 梶絢香(多久) 2位 小野千陽(多久)

◆第14回全国高等学校選抜スポーツクライミング選手権大会

令和5年12月23日(土)～24日(日) 加須市民体育館(埼玉県)

男子学校別 1位 多久高

女子学校別 5位 多久高

男子個人 3位 通谷律(多久) 22位 中村太河(佐北) 52位 中島寿希也(佐工)
53位 通谷結太(多久)

女子個人 18位 梶絢香(多久) 84位 小野千陽(多久)

◆令和6年度 佐賀県高等学校総合体育大会 登山競技

令和6年5月24日(金)～26日(日) 脊振山山系

団体男子 1位 鳥栖工 94.10点 2位 唐津東 93.05点 3位 三養基 58.15点

団体女子 1位 唐津東 93.85点

◆令和6年度 全九州高等学校体育大会 第67回全九州高等学校登山競技大会

令和6年7月5日(金)～8日(月) 霧島連山(鹿児島県)

団体男子 3位 鳥栖工 95.10点 6位 唐津東 92.40点

団体女子 3位 唐津東 95.10点

◆令和6年度 全国高等学校総合体育大会登山大会 第68回全国高等学校登山大会

令和6年8月2日(金)～6日(火) 英彦山山系(福岡県)

団体男子 27位 鳥栖工 94.70点

団体女子 12位 唐津東 97.80点